

学校だより 2学期終業式号 令和 7 年 12 月 24 日



なでしこ



学校教育目標 「つなぐを大切に 主体的に学ぶ 未来を力強く生きる子の育成」
木津川市立上狛小学校 HPアドレス <http://www.kizu.ed.jp/kamikoma-es/>



冬休みを有意義に過ごそう！



今年は11月の終わり頃からかなり寒い日がやってきました。本格的な冬の始まりを前にして各地で雪の便りも聞き、これから寒い冬がしばらく続くのだと実感しました。しかし、本校の子ども達は元気です。寒風の下、休み時間には北風にも負けず友だちと外で楽しく遊ぶ姿も見られます。

2学期は1年で一番長い学期でしたが、運動会をはじめいろいろな行事に一生懸命取り組む姿が所々で見られ、保護者や地域の皆様のご理解とご協力もあって、子ども達の成長へとつながりました。今日このように無事に2学期終業式を迎えることができ、心より感謝いたします。

2学期の行事を振り返ると、運動会をはじめ、修学旅行や校外学習、相楽地方駅伝大会、持久走大会、文化鑑賞会など準備や計画の段階から教職員と子ども達が一緒になって取組を進め、成功に導き、成果を沢山得ることができました。上狛小の子ども達は素晴らしい力を持っていますし、それを思う存分に発揮できたと思います。

さて、明日から冬休みを迎えます。冬休みはクリスマスやお正月など、子ども達が楽しみにしている行事がたくさんあります。また、年末年始には、家族で一緒にお正月を迎えるための準備をしたり、文化的、伝統的な行事に家族とともに参加したり、普段できないことを多く体験できる休みでもあります。家族での会話や団らんの場もいつもより多くなることと思います。子ども達とゆっくり関わっていただくことで家族の絆も深まることでしょう。また、寒さに負けず、外で友達と元気に遊んだり、運動したりして丈夫な体作りにも心がけてほしいと思います。「地域ならではの」「家庭ならではの」の過ごし方や楽しみ方を味わわせていただけたらと思います。子ども達が充実した冬休みを過ごし、1月8日の始業式にまた元気な姿で登校してくれることを楽しみにしています。

どうか保護者の皆様、地域の皆様方におかれましては、今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。どうぞ、良いお年をお迎えください。

校長 木林 孝宏

持久走大会

今年度の持久走大会は、今までのコースを変えての実施でした。初めてのコースに戸惑った子もいたと思いますが、本番はゴールに向かって一生懸命走る姿を見ることができました。



1月の行事予定

日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	木	元日	17	土	B3校時 土曜活用授業 避難訓練(地震) PTA人権講演会 PTA運営委員会 PTA選挙管理委員会
2	金	学校閉校日	18	日	16日(金)までに指定口座に
3	土		19	月	振替休業日 ※諸日引落日
4	日		20	火	あいさつ運動(～23日) 発育測定
5	月		21	水	
6	火		22	木	給食感謝のつどい 山城たから授業(4年) 山城中授業体験(6年) ICTサポーター来校
7	水		23	金	茶の湯体験(6年) SC来校
8	木	B3校時 始業式	24	土	
9	金	B4校時 登校指導	25	日	
10	土		26	月	知的財産特別授業(5,6年)
11	日		27	火	半日入学・入学説明会 PTA運営委員会
12	月	成人の日	28	水	
13	火	B5校時 給食開始 ICTサポーター来校	29	木	クラブ ICTサポーター来校
14	水	*なでしこひろば	30	金	
15	木	児童朝礼(給食) 委員会 発育測定 ICTサポーター来校	31	土	府美展(～2/1)
16	金	発育測定 SC来校 校内書き初め展(～23日)			

※1月の予定は、12月24日現在のものです。学校だより1月号でも改めてお知らせします。

車いすバスケットボール体験 12月4日(木)



5,6年生が、車いすバスケットボールを体験しました。慣れない車いすでのバスケットでしたが、インストラクターの方の手助けをもらって、シュートを決めることができました。短い時間でしたが、みんな楽しむことができました。

お茶の出前授業 12月9日・16日・23日

こみねっとなの方に来ていただき、お茶の授業をしていただきました。玉露や抹茶の淹れ方を教わったり、茶着服を体験したりしました。子ども達はとても楽しそうに参加していました。



人権集会 12月5日(金)

全校で人権集会を行いました。6月に各学級で考えた「人権目標」について、振り返ったことを、各学級の代表児童が発表をしました。どのクラスも、しっかり発表することができていました。



人権週間は終わりましたが、人権を大切にする気持ちは、これからもずっともち続けてほしいです。「あなたもわたしも みんなハッピー」になれるように、みんなで考え続けていきたいと思います。